

キャリアプランを基に主体性を育む商業高校へ

東京都立第五商業高校
 東京都国立志望者数が伸び悩む中で、自校の存在価値を見つめ直し、教育改革に着手。一丸となって作り上げた特色が中学生にも浸透、意欲ある新入生を迎える好循環を実現している。



主幹教諭
下村 恵子

しもむらけいこ ● 教職歴25年。都立高校で理科を担当。2014年度第五商業高校に着任。2018年度まで教務部に所属し、学力／技能スタンダード、学習の手引き「学びの羅針盤」などの作成や新学習指導要領に伴うカリキュラム開発に携わる。

全校で目線を統一 五商のブランドを形成

2010年代前半における東京都の商業高校は、志望倍率が1倍前後と低迷し、中退率は普通科の約3倍に上るなど、多くの課題を抱えていました。その背景には、「*1 3教科で受験できるから」「普通科が不合格だったから」など消極的な理由で入学する生徒が多かったことがあります。彼らの多くは学習意欲が低いため、入学後も基礎学力がつかず、結果的に進学・就職状況も振るわないという悪循環になっていました。

この状況に対して東京都は、専門高校の教育内容を見直し、魅力ある学校づくりを行う改革に着手。本校は、商業高校として果たすべき役割について議論を重ねました。そして、資格取得を軸に進学や就職の進路希望を実現する、

「五商ブランドの確立」をめざしていくことにしました。

専門教育を学ぶ上で、基礎学力を定着させることは重要です。生徒には、進路目標をもち、主体的に学習することの大切さを伝えていきます。そこで2014年度から、大学進学指導計画「白き翼」を導入しました。この計画に基づき、進学指導は3年間を見通して組織的に行っています。現在は指導形態を改善しながら「大学進学に向けた資格取得」「進路ガイダンス」「英語力の向上」「小論文対策」「面談対策」を中心として実施しています。

教科学習においても、各教員の個別の努力に頼るだけでは、生徒の学力向上を期待することはできません。学校としての統一した学び、育成すべき能力を、「学力スタンダード」「技能スタンダード」としてまとめ、各教科で共有し、

学習指導に生かしています。教科の指導内容の統一も重要です。定期考査や教材を共有し、担当教員による授業内容・進度の差はありません。現在は評価基準を検討して、「学力スタンダード」を基に、科目ごとのルーブリックを作成しています。

これら指導の効果や生徒の理解度を外部模試で分析し、定量的にしながら改善、充実化を図っています。

特色化がもたらした 上向きのサイクル

このような取り組みを始めてから、中退や遅刻・欠席が顕著に減りました。何より大きな収穫は、本校の特色を理解して入学する生徒が増えたことです。今年の1年生も、資格取得をめざしたり自分に合う大学を探したり、主体的

に学ぶ生徒が多く見られます。このように、商業高校で明確なキャリアプランを描いて資格を取ってから大学へと進学した学生は、普通高校から「何となく」進学した学生よりも、その後活躍するポテンシャルが高いと言えないでしょうか。

2018年度からは本校をはじめとする都立商業科はビジネス科に一斉改編し、社会のニーズに沿った実践的な学びを提供する教育改革を都教委と共に推進しています。「商業高校の生徒の進路は就職」という考えは、今や昔の話です。大学には、高校の学びと大学の学びとの継続性や、生徒の目的意識などに、もっと目を向けてほしいと思います。そして資格取得を通してキャリア形成を考えている生徒の未来の可能性を広げるためにも、*2 全商推薦をはじめとする推薦AO枠の拡大を期待しています。



東京都立第五商業高校
 東京都国立志望者数が伸び悩む中で、自校の存在価値を見つめ直し、教育改革に着手。一丸となって作り上げた特色が中学生にも浸透、意欲ある新入生を迎える好循環を実現している。

学びのプログラム

教育目標 国立に五商あり
 人づくり夢づくりの商業高校

教育目標と都の方針を基に、
 教科・科目や専門学科ごとの到達目標を定めている。

学力スタンダード

各教科・科目の学習指導要領に沿って、
 同校の生徒が到達すべきレベルを定義。

教科	科目	学習指導要領	都立第五商業高校 学力スタンダード
生物	生物の基礎	(ア) 生物の共通性と多様性 生物は多様でありながら共通性をもっていることを理解すること。	・全ての生物は共通の祖先をもつこと、生物は多様でありながら共通性をもっていることを知る。 ・細胞生物と真核生物の存在を知り、代表的な生物者を挙げることができる。 ・主な細胞器の名称・構造・それらの主な働きを覚えることができる。
	細胞とエネルギー	(イ) 細胞とエネルギー 生命活動に必要なエネルギーについて理解すること。	・ATPが生命活動のエネルギー源として広く利用されていることを知る。 ・生命活動で酵素が働いていることを知る。 ・反応によってエネルギーを用いて有機物が作られ、細胞によって有機物からエネルギーが取り出されることを知る。 ・ミトコンドリアと葉緑体の機能について知る。
遺伝子とその働き	(ウ) 遺伝情報とDNA 遺伝情報を担う物質としてのDNAの特性について理解すること。	・DNAが全ての生物にもつ遺伝子の本体であることを知る。 ・DNAは二重らせん構造であることを知る。 ・ゲノムとは何かを知る。 ・細胞分裂とは何かを知る。	
	遺伝子とその働き	・遺伝子発現の調節機構について知る。	

技能スタンダード

ビジネス科の生徒として身に付けるべき技術・技能や、
 取得を推奨する資格をまとめたもの。
 都が作成したものを基に同校独自のスタンダードを策定。

学年	科目	目標	達成するべき事項
1年次	マーケティング	11 マーケティングの基礎の理解を深め、消費者ニーズの変化や購買決定、マーケティング戦略などについて、マーケティング戦略の視点で観察することができる。	11 マーケティングの基礎の理解を深め、消費者ニーズの変化や購買決定、マーケティング戦略などについて、マーケティング戦略の視点で観察することができる。
	ビジネスアイデア	21 新規、改良、インターネットなどを活用し、経営事業に関する新たな提案を創出することができる。	21 新規、改良、インターネットなどを活用し、経営事業に関する新たな提案を創出することができる。
2年次	マーケティング	21 企業におけるマーケティング活動の具体的な内容についてケーススタディを基に、マーケティング戦略の立案・実行・評価の過程について、マーケティング戦略の視点で観察することができる。	21 企業におけるマーケティング活動の具体的な内容についてケーススタディを基に、マーケティング戦略の立案・実行・評価の過程について、マーケティング戦略の視点で観察することができる。
	ビジネスアイデア	21 新規、改良、インターネットなどを活用し、経営事業に関する新たな提案を創出することができる。	21 新規、改良、インターネットなどを活用し、経営事業に関する新たな提案を創出することができる。
3年次	マーケティング	31 市場調査や販売促進、商品管理、価格設定、販売促進などの一連の活動に関して、実際の企業や地域の小売店のマーケティング活動を理解するために、企業の実践に基づいた課題を解決するために、マーケティング戦略の立案・実行・評価の過程について、マーケティング戦略の視点で観察することができる。	31 市場調査や販売促進、商品管理、価格設定、販売促進などの一連の活動に関して、実際の企業や地域の小売店のマーケティング活動を理解するために、企業の実践に基づいた課題を解決するために、マーケティング戦略の立案・実行・評価の過程について、マーケティング戦略の視点で観察することができる。
	ビジネスアイデア	31 新規、改良、インターネットなどを活用し、経営事業に関する新たな提案を創出することができる。	31 新規、改良、インターネットなどを活用し、経営事業に関する新たな提案を創出することができる。

注目！ 社会で求められる人材の育成をめざす東京都の高校改革

約190校の都立高校を擁する東京都。都の教育委員会は積極的に高校改革を推進している。商業高校については、2018年度から全ての全日課程をビジネス科に改編。ビジネスについて実地で学ぶ授業を増やすなど、ビジネスアイデアを生み出せる「人づくり」を進めている。その取り組みの一つが、東京都独自の学校設定科目「ビジネスアイデア」で、フィールドワークを交えて、商品開発、マーケティングプランの立案などを行う科目だ。こうした活動を支援するため都教委は、2018年7月に「商業教育コンソーシアム東京」を発足させ、商業高校と企業、地域社会との連携をサポート。他にも、東京の産業やビジネスに関する補助教材の作成なども行っている。

2021年度には、都立高校の入試に民間の資格・検定を活用した英語スピーキングテストの導入が予定されるなど、社会で求められる人材育成を見据えた改革はさらに進む。

ビジネス科の特徴的な学び

1年次「ビジネス基礎」
 ビジネスの基礎を、調べ学習やグループワーク、外部講師の講話などを通して学習

2年次「ビジネスアイデア」
 新たなビジネスモデルの創造や提案に挑戦
 (東京都独自の学校設定科目)

3年次「課題研究」
 地域課題の解決や資格取得など、課題を設定して、その解決を図る

東京都の支援

「東京のビジネス」
 東京の産業やビジネスに焦点を絞った補助教材

「起業創業ラボ」
 「東京プランニングラボ」
 ビジネスアイデア検討・提案の核となる生徒を、学校の枠を越えて育成

地域理解促進 中核的人材の育成